

# 小国高校ジャーナル

第200号 平成25年12月20日 発行

## あいさつ



小国高校は県内でもいち早く、就職内定率100%を達成できました。在籍58名のうち、就職希望者36名(公務員含む)全員の内定が年内に決まったことは、小中高一貫教育の上でも特筆すべきことです。また、小国町内・置賜合わせて28名の就職内定者数は、平成9年度以来の多人数になり、地域活性化においても誠に喜ばしい限りです。地域の皆様と関係各位のご支援に深く感謝を申し上げます。

平成25年度 活動報告会を11月22日に行いました。小中高一貫教育の柱である「国際理解教育」と「情報教育」及び「白い森学習」にもとづく特色ある活動を、生徒たちは堂々とプレゼンテーションしてくれました。このようなハイレベルにある体験的学習活動の積み重ねが、それぞれの進路達成に着実に結びついたものと思います。今後とも、皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

校長 宮野 悦夫

## 2年生 ロサンゼルス修学旅行2013

11月7日(木)～11日(月)に、2年生の米国修学旅行が行われました。主な見学先は下記の通りですが、今年11回目となるベニス高校との交流では、全員合唱とダンスを行いなごやかに交流を深めました。



### 【主な訪問・見学先】

ファーマーズマーケット  
チャイニーズシアター  
リトルトーキョー  
ハリウッドハイランド  
全米日系博物館  
サンタモニカ散策  
J. ポール・ゲッティ美術館  
ディズニーランド・パーク  
ベニス高校訪問 《交流会》



小国高校発表(合唱)



小国高校発表(ダンス)



グループ別キャンパスツアー



J. ポール・ゲッティ美術館

## 生徒会新執行部スタート

11月21日(木)に生徒会役員選挙、12月3日(火)に生徒会役員認証式が行われました。これから1年間、このメンバーが小国高校生徒会のリーダーです。さらに魅力あふれる小国高校を創ってくれることを期待しています。



新生徒会役員(前列)  
旧生徒会役員(後列)

### 【新生徒会役員】

生徒会長	須貝 文哉 (2-1)
副会長	坂上 理賀 (2-2)
副会長	高橋 咲 (1-1)
議長	井上 大徳 (2-2)
副議長	川部 裕飛 (1-2)
書記	舟山 浩太 (2-1)
書記	島田 夏綺 (1-2)
会計	伊藤 澪奈 (1-2)

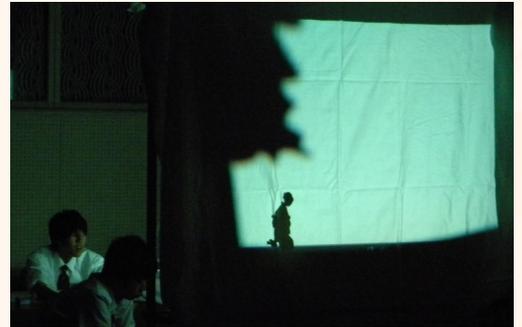
# 1年生 地域文化学

1年生の総合的な学習の時間に実施している「地域文化学」は今年で8年目になりました。今年度は県内より大学・短期大学の6名の先生方よりご指導をいただき、班ごとに研究テーマを設定し、具体的な調査研究を行いました。

班	研究のテーマ	ご指導いただいた大学の先生
1班	小国町の地質の成り立ちを探る	山形大学 地域教育文化学部 生活総合学科 川邊孝幸先生
2班	自然の恵みを活用しよう～健康食材としての山菜の可能性を探る～	山形大学 工学部 大学院理工学研究科 尾形健明先生
3班	昔物語の伝承地を探る	東北文教大学短期大学部 総合文化学科 菊地和博先生
4班	町の魅力 小国高校～小国再興の足掛かりとして～	東北公益文科大学 公益学部 呉 尚浩先生
5班	山の生業について	米沢女子短期大学 日本史学科 原 淳一郎先生
6班	小国町の保育と介護の現状から福祉問題を探る	羽陽学園短期大学 専攻科福祉専攻 佐々木達雄先生

地域文化学とは・・・

小中高一貫教育の柱として、小中学校で取り組んだ「白い森学習」を発展させ、高大連携を図る本校独自の取り組みです。文化・社会・科学などの分野でのテーマを設定し、他地区との比較などを通して自分たちの生活の場である地域を知り、そこから課題を発見し、専門的に調査・研究を行います。大学や短期大学の先生方より直接ご指導をいただき、専門的なご助言をもとに行う課題学習であり、生徒一人ひとりの生き方にも繋がる学習であるといえます。



## 活動報告会

11月22日(金)に、おぐに開発総合センターにて、本校の活動報告会を実施しました。発表内容は地域文化学から短期留学まで、各学年の特色ある体験活動や行事など多岐にわたります。当日、活動報告会を参観された方からは、「1年生から3年生まで英語に力を入れていることがわかりました。各種検定も頑張っていると思います。これからも頑張ってください。」「小国高校の特色でもある『国際教育』『情報教育』『地域文化学』についてどのような取り組みをして、どのような成果を上げているのか再認識することができました。他にはない取り組みをしているということをもっともっと多くの人たちに知ってもらいたいと思います。高校生の勉強や発表に取り組む姿勢、とても素晴らしいです。」などの感想をいただきました。



### 【活動報告会 発表内容】

- ブリティッシュヒルズ宿泊研修(1年生)
- 修学旅行(3年生)
- 短期留学(2、3年生)
- 資格取得(1、3年生)
- 山形大学工学部での研究活動(2年生)
- 地域文化学の研究発表(1年生)



# 1年生 ブリティッシュヒルズ英語宿泊研修

11月8日(金)～9日(土)に、1泊2日で福島県にあるブリティッシュヒルズにて英語宿泊研修を行ってきました。

ブリティッシュヒルズとは福島県中央部の高原の中にある中世英国の街並みを忠実に再現した英語研修施設で、館内では全ての会話を英語で行います。

オリエンテーションの後、グループごとに分かれて、英語のレッスンを行いました。生徒からは、「不安だった英語については、しっかりと耳を傾けて聞き取れるようになり、講師の先生が伝えようとするのを理解できるようになった。身振り手振りを交えながらのジェスチャーも、相手に気持ちを伝える大切な手段であること、また、何よりも実際に英語を使ってみる『勇気』を持つことが大切だと実感することができた。どの場面でも英語でのやり取りは必要で、私たちの表現がスタッフの方に伝わったときは達成感を味わうことができた。」などの感想が聞かれました。

レッスン以外でも積極的に英語で挨拶をし合うなど、ブリティッシュヒルズ独特の雰囲気を大いに味わい、英語に自信を持つことができた研修となりました。



# 2年生 企業・学校見学会

11月20日(水)に、高校生就職支援コーディネーター事業の一環として企業・学校見学会を実施しました。

当日は3コースに分かれてバスで移動し、それぞれの企業や学校を巡りました。普段は見ることの出来ない会社の内部や仕事風景、学内の実習室や講義風景などを見学させていただいたことで、資料では分からない所をより詳しく知ることができました。

生徒からは、「自分の将来を考えるに当たって一番近い場所だと感じた。」「自分の進路に対する考えの甘さを反省した。改めて将来を考えたい。」など切実な感想が多数あり、それぞれ進路を選ぶに当たっての大きな一助となったようです。

## 【Aコース(小国町内)】

コバレントマテリアル  
↓  
日本重化学工業  
↓  
横川建設



## 【Bコース(村上方面)】

テクノフレックス  
↓  
フェールムラカミ  
↓  
汐美荘



## 【Cコース(山形方面)】

県立保健医療大学  
↓  
東北芸術工科大学  
↓  
東北文教大学短期大学部



# 有機エレクトロニクス研究センターで研究体験

## 『山形大学 工学部 研究体験』

7月29日(月)～8月2日(金)の5日間、山形大学工学部での研究活動に、須貝大輝君(2-2)が参加し、機能高分子工学科夫准教授にご指導いただきました。

今回は有機ELの最先端の研究を体験し、それをレポートにまとめました。(詳しくは本校HPをご覧ください。)

山形大学での研究活動(機能高分子工学科 夫研究室)  
Alq<sub>3</sub>を用いた有機EL素子の作製とその解析

山形県立小国高等学校 国際文庫コース2年 須貝 大輝

1. 目的  
私は以前より有機ELに興味があり、今回の活動を通し、有機ELがどのように作られているのか、また須貝君のような研究が行われているのかを学ぶ。夫先生のご指導のもと、Alq<sub>3</sub>を用いた有機EL素子や有機発光ダイオード素子の作製・解析を体験する。

2. 実験内容  
2.1. Alq<sub>3</sub>の合成  
トリス(9-キノリノール)アルミニウム錯体 (tris(9-quinolinate)aluminum, Alq<sub>3</sub>) は、緑色の発光物質として広く知られている。現在は、代表的な発光材料として有機ELの研究分野において広く用いられている。

(1) Alq<sub>3</sub>合成の化学反応式

$$AlCl_3 \cdot 3H_2O + 3 \text{C}_9\text{H}_7\text{NO} \xrightarrow[\text{H}_2\text{O}]{\text{NaOH}} \text{Alq}_3$$

(2) 使用する試薬

試薬名	分子式	分子量
塩化アルミニウム	AlCl <sub>3</sub> ·H <sub>2</sub> O	241
9-キノリノール	C <sub>9</sub> H <sub>7</sub> NO	145
メタノール	CH <sub>3</sub> OH	46
水酸化ナトリウム	NaOH	40
イオン交換水	H <sub>2</sub> O	18

(3) 合成の手順  
① 電子天秤を使用して塩化アルミニウム 0.46g を作製しビーカーに入れた。次にメタノールを10mL、メタノールを4.0mLを1回りと、同じビーカーに入れ溶解させる。【A】



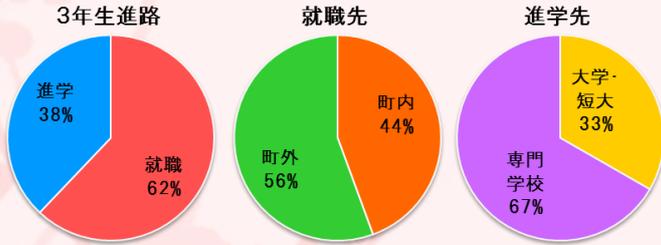
# 生徒の活躍

## 《就職希望者 全員内定!》

### 『3年生進路』

3年生58名のうち、就職希望者36名全員が内定しました。(うち、町内企業内定者は16名。12月4日現在)当初は厳しい就職戦線が予想されましたが、昨年より求人数が増加したことで、何とか年内での全員内定が得られました。(ちなみに10月末時点での県内高校生の内定率は72.3%です。)

進学の方は、2年連続で県立保健医療大学に合格者を出すなど大学・短大に7名、専門学校に14名合格することができました。



## 《資格取得》

危険物取扱者試験	乙種第4類	3年1組	伊藤圭汰 鈴木拓磨
第38回全国高等学校家庭科技術検定	食物調理2級	3年1組	渡部紗弓
	食物調理3級	2年1組	石栗侑季
		2年2組	吉田夏海
第49回ビジネス文書実務検定	1級	1年2組	川部裕飛
	3級	1年1組	荒川麻実 笠原万智
		1年2組	伊藤拓美 齋藤竜哉

## 《表彰》

税の作文 長井税務署長賞	2年2組	白川朋絵
青少年読書感想文全国コンクール 県審査会 最優秀	1年1組	高橋咲
置賜地区高等学校交通安全等標語 優秀賞	1年2組	内藤千捷
置賜地区緑化功労者 団体の部	山形県立小国高等学校	

## 《部活動》

陸上競技部	置賜地区秋季総合体育大会陸上競技大会		
	【男子】		
	100m	予選	齋藤(玲) 齋藤(竜) 今
	400m	予選	齋藤(竜) 舟山
	400mH	タイムレス決勝	舟山
	男子4×100mR	タイムレス決勝	齋藤(竜)・今・伊藤・舟山
	男子4×400mR	タイムレス決勝	舟山・齋藤(竜)・齋藤(玲)・今
	男子円盤投	決勝	川部(第2位) 木村
	男子やり投	決勝	伊藤
	【女子】		
女子走高跳	決勝	荒川(第3位)	
女子やり投	決勝	高橋	
硬式野球部	県新人体育大会陸上競技大会		
	【男子】		
	400mH	予選	舟山
	4×100mR	予選	齋藤(竜)・今・伊藤・舟山
	4×400mR	予選	舟山・齋藤(竜)・今・齋藤(玲)
	円盤投	決勝	木村 川部
	【女子】		
	やり投	決勝	高橋
	走高跳	決勝	荒川
	小林杯		
小国 2-12	高島高校		
小国 2-22	米沢工業		
小国 3-10	長井		
小国 0-12	置賜農業		
小国 0-5	南陽		

女子バレーボール部	安部杯争奪置賜地区高等学校バレーボール選手権大会		
	予選リーグ	小国 0-2	長井
		小国 0-2	九里
		小国 0-2	米沢商業
	順位トーナメント	1回戦	小国 2-0 荒砥
		2回戦	小国 2-0 米沢東
		7位決定戦	小国 2-0 置賜農業
	全体順位は7位		
	山形県高等学校新人体育大会置賜地区予選		
	予選リーグ	小国 0-2	米沢中央
小国 0-2		高島	
順位トーナメント	2回戦	小国 0-2 長井工業	
	全体順位は9位		
平成25年度置賜地区バレーボール女子1年生大会			
1回戦	小国 0-2	米沢商業	
交流戦	小国 2-0	米沢東	
卓球部	置賜地区高等学校新人体育大会 兼 山形県高等学校新人置賜地区予選会		
	【男子】		
	学校対抗	1回戦	小国 0-4 南陽
	ジュニアシングルス	1回戦	川村 山口 安部 大谷 舟山(陽)
		2回戦進出	舟山(浩) 井上
		3回戦進出	山村
	代表決定1回戦	山村	
【女子】			
高校シングルス	2回戦	清野	

## 『念願のペダルティンパニ 本校同窓会より吹奏楽部に寄贈』

本校吹奏楽部は、22名で活動していますが、部活動で使用している楽器は老朽化が激しく、更新やメンテナンスも思うように進んでおりませんでした。このことを本校同窓会役員の皆様にお話したところ、ペダルティンパニ3台を寄贈していただきました。その贈呈式が9月10日(火)、本校音楽室で行われ、安部昌晴同窓会会長より、目録贈呈の後、部員への激励の言葉をいただきました。

これをきっかけとして、吹奏楽部のますますの音楽性と演奏技術の向上及びこれまで以上に充実した活動の継続を期待します。同窓会の皆様、ありがとうございました。

